

笛吹市 議会だより

令和2年7月22日発行

2020 Vol.63



八代花鳥保育所



博愛保育園



政務活動費・議長交際費の公開 ②

委員会レポート ⑭

提出案件一覧表 ⑥

請願審査・意見書 ⑰

質疑および一般質問 ⑧

市民リレートーク/編集後記 ⑳

平成31年度・令和元年度 政務活動費の収支状況

(各会派の収支報告書に基づき掲載)

政務活動費とは、地方自治法に基づき、笛吹市議会政務活動費の交付に関する条例および施行規則を定め、研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、会派および議員に対し請求により交付する経費です。なお、笛吹市議会ではすべて領収書添付となっています。

- 交付金は、1人当たり月額10,000円に会派の人数を乗じた金額となり、年2回に分けて交付します。
- 交付金額に残額が生じたときは、市へ返還します。

笛新会

● 会派のメンバー 8名

代表：海野利比古／保坂利定／北嶋恒男／岩沢正敏／神澤敏美／荻野謙一
神宮司正人／武川則幸

【活動内容】

- 令和元年度は3回の県外視察研修を行った。
- ① 東京都参議院議員会館内にて「文化財を活用したインバウンドについて」
講師:文化庁政策課長
- ② 東京都内にて自治体向けICT推進セミナー(タブレット導入事例)受講
東京都あきる野市にてドローン活用の取り組み事例研修
- ③ 岡山県瀬戸内市にて小規模事業者及び中小企業者振興条例制定について
大阪府池田市にてアクティブシニア(高齢者社会参加)応援事業について
大阪府箕面市にてシニア活動応援交付金について
大阪市にて最先端の環境ビジネスと子供たちの遊学施設について



(単位:円)

交付金額	支出金額								返還額
	研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	その他経費	合計	
960,000	0	904,810	0	90,099	0	0	0	994,909	0

誠和会

● 会派のメンバー 3名

代表：小林始／中村正彦／河阪昌則

【活動内容】

- ① 山口市「人口拡大(移住・定住)の取り組みについて」
I 「移住定住:大都市圏でのフェア等でのプロモーションやSNS等での情報発信。移住体験、仕事体験ツアーの企画・開催や移住者の就労支援、空き家・空地バンクの運営」
II 「中山間地域の地域経済活性化の促進、地域おこし協力隊の活動支援」
- ② 防府市「災害時における市民への情報伝達媒体の多様化について」高齢者や障がい者等に配慮した情報伝達媒体の導入についての研修を行った。

※笛政クラブと合同で行った。



(単位:円)

交付金額	支出金額								返還額
	研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	その他経費	合計	
360,000	0	208,393	0	122,400	0	0	0	330,793	29,207

公明党

●会派のメンバー 3名

代表：渡辺清美／中川秀哉／川村恵子

【活動内容】

- ①田原本町「タワラモトタクシー」・小牧市「まちレポこまき」について
- ②【全国地方議会サミット】 ～チーム議会が地方をより良くする～
東京ビックサイト
- ③美濃加茂市「タブレット端末導入における議会改革について」・（一社）でんき宇奈月「再生エネルギーを活用した低速EVバス運行事業について」
- ④ICT推進セミナー研修会（自治体向けICT推進セミナー 久喜市の議会のタブレット導入事例、あきるの市ドローンを活用した取り組み
- ⑤綾部市「認知症サポーター養成講座終了後の継続事業（金・銀サポーター認定事業）概要の視察研修
栗東市「栗東市災害対応指針・災害時の議員行動マニュアルや訓練について」



(単位：円)

交付金額	支出金額								返還額
	研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	その他経費	合計	
360,000	341,513	0	0	18,081	0	0	0	359,594	406

笛政クラブ

●会派のメンバー 2名

代表：前島敏彦／古屋始芳

【活動内容】

- ①山口市「人口拡大(移住・定住)の取り組みについて」
- I「移住定住:大都市圏でのフェア等でのプロモーションやSNS等での情報発信。移住体験、仕事体験ツアーの企画・開催や移住者の就労支援、空家・空地バンクの運営」
- II「中山間地域の地域経済活性化の促進、地域おこし協力隊の活動支援」
- ②防府市「災害時における市民への情報伝達媒体の多様化について」高齢者や障がい者等に配慮した情報伝達媒体の導入についての研修を行った。
※誠和会と合同で行った。



(単位：円)

交付金額	支出金額								返還額
	研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	その他経費	合計	
240,000	0	138,929	0	0	0	0	0	138,929	101,071

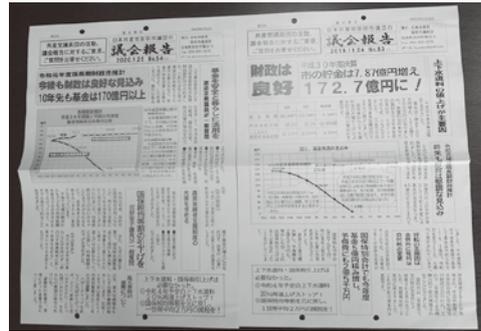
日本共産党

●会派のメンバー 2名

代表：渡辺正秀／河野智子

【活動内容】

- 今年度は2回広報紙を作成し、市内全域に新聞折込を行い、活動の報告を行った。
- 専門書の購入、新聞購読により知識を習得した。



(単位：円)

交付金額	支出金額								返還額
	研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	その他経費	合計	
240,000	0	0	0	9,310	280,980	0	0	290,290	0

無会派

1名

野澤今朝幸

【活動内容】

- 「災害～住民主体の地方自治の確立と議会の強化を図ろう～」をテーマとしたセミナーへの参加など。
- 専門誌の購読及び知識習得のための図書購入など。



(単位：円)

交付金額	支出金額								返還額
	研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	その他経費	合計	
120,000	36,640	0	0	96,068	0	0	0	132,708	0

【備考】

1. 交付金は令和元年度（平成31年度）分。（平成31年4月1日～令和2年3月31日まで）
2. 預金利子が発生している場合は笛吹市の雑入として処理している。
3. 支出金額に充てられる額は交付金額までとなり、支出超過分は各会派の負担としている。
4. 詳細については、笛吹市情報公開条例に基づき閲覧することができます。
5. 昨年度は2会派が合同研修を行ったため内容が重なっています。

令和元年度議長交際費累計執行状況

議長交際費は、議会を代表して各種行事など対外的な活動をするため要する経費で「笛吹市議会議長交際費支出基準」に基づき執行しています。

	弔意		会費		賛助		合計	
件数・金額	6件	42,000円	1件	6,000円	3件	29,500円	10件	77,500円

6月議会・会期日程

6月5日（金）

・議会運営委員会、全員協議会

6月12日（金）

■開会

●本会議

・会議録署名議員の指名

・会期の決定

・市長行政報告

・提出議案の説明

6月22日（月）

●本会議 質疑及び一般質問

6月23日（火）

●本会議 質疑及び一般質問

・委員会付託

6月24日（水）～25日（木）

・各常任委員会

7月1日（水）

●本会議（委員会審査報告・追加議案の説明・質疑・討論・採

決）

■閉会

議会日誌 GIKAI diary

3月 March

2日 議会全員協議会（新型コロナウイルス対策）

第1回定例会本会議（質疑及び代表質問）

議会全員協議会

3日 第1回定例会本会議（質疑及び一般質問・付託）

議会改革委員会

5日 常任委員会

建設経済常任委員会と商工会等との意見交換会

6日 常任委員会

11日 議会運営委員会、議会全員協議会

第1回定例会本会議（中日）、議会広報編集委員会

13日 常任委員会

14日 御坂分団第14部（大野寺）詰所竣工式

16～17日 常任委員会

23日 議会運営委員会、議会全員協議会

第1回定例会本会議（最終日）

25日 甲府・峡東地域ごみ処理施設事務組合議会（幹事会・全員協議会・定例会）

26日 峡東地域広域水道企業団議会（全員協議会・定例会）

27日 釈迦堂遺跡博物館組合議会（全員協議会・定例会）

31日 新旧教育長あいさつ

4月 April

1日 笛吹市職員の辞令交付式

2日 釈迦堂遺跡博物館内覧会

7日 議会広報編集委員会

16日 会派代表者会議、議会改革委員会、全員協議会（コロナウイルス関係）

24日 議会運営委員会、議会全員協議会、第1回臨時会

28日 定例議会全員協議会

5月 May

14日 「笛吹市夏祭り」ポスターデザインコンテスト審査会

議会全員協議会（新型コロナウイルス関係）

18日 議会運営委員会、議会全員協議会、第2回臨時会

22日 笛吹市経済懇話会会長・事務局長来庁

国際交流委員会

24日 八代分団第9部（奈良原）詰所竣工式

25日 定例議会全員協議会

28日 笛吹市桃せん孔細菌病防除対策本部会議



令和2年6月定例議会提出案件一覧表

○賛成 ●反対 一棄権
(中村正彦議長を除く)

種別	案件名	笛新会								誠和会		公明党		笛政クラブ		日本共産党		無党派	結果		
		海野利比古	保坂利定	北嶋恒男	荻野謙一	岩沢正敏	神宮司正人	神澤敏美	武川則幸	小林始	中村正彦	河阪昌則	中川秀哉	渡辺清美	川村恵子	前島敏彦	古屋始芳	渡辺正秀		河野智子	野澤今朝幸
報告	・令和元年度笛吹市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告 ・令和元年度笛吹市一般会計事故繰越し繰越計算書の報告 ・令和元年度笛吹市水道事業会計繰越計算書の報告																				
専決処分	・後期高齢者医療に関する条例の一部改正についての専決処分の承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○										承認	
条例制定改正	・市職員定数条例の一部改正 ・特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正 ・税条例の一部改正 ・都市計画税条例の一部改正 ・学童保育室条例の一部改正 ・特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正 ・放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○										可決	
令和2年度補正予算	・一般会計補正予算（第3号） ・国民健康保険特別会計補正予算（第2号） ・介護保険特別会計補正予算（第1号） ・後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） ・境川観光交流センター特別会計補正予算（第1号） ・水道事業会計補正予算（第1号） ・公共下水道事業会計補正予算（第1号） ・一般会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長									可決	
その他	・契約の締結（笛吹みんなの広場整備工事（債務））	○	○	○	○	○	○	○	○									●	●	○	可決
	・動産の取得（御坂スクールバス購入）																				
	・動産の取得（災害対応特殊救急自動車及び高規格救急自動車等購入）	○	○	○	○	○	○	○	○	○											可決
	・市道廃止 ・市道認定																				
人事	・農業委員会委員の任命	○	○	○	○	○	○	○	○												同意
請願	・教職員定数改善、少人数学級推進、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願書	○	○	○	○	○	○	○	○												採択
発議	・教職員定数改善、少人数学級推進、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための意見書	○	○	○	○	○	○	○	○												可決

用語解説

- ※1 専決処分とは…議会の議決が必要な事項を、市長が議会に諮らず自分で決めること。緊急で議会を招集する時間がない時など限られた場合のみ認められる。
- ※2 請願とは…住民が市政等について直接市議会に要望できる制度。(議員の紹介が必要)
- ※3 意見書とは…議会としての意見や希望を意見書として内閣総理大臣、国会、関係行政庁に提出することができる。住民代表である議会の総意として尊重される。

令和2年4月24日

令和2年第1回臨時議会提出案件一覧表

○賛成 ●反対 一棄権
(中村正彦議長を除く)

種別	案 件 名	笛新会							誠和会		公明党			笛政クラブ		日本共産党		無党派	結 果	
		海野利比古	保坂利定	北嶋恒男	荻野謙一	岩沢正敏	神宮司正人	神澤敏美	武川則幸	小林始	中村正彦	河阪昌則	中川秀哉	渡辺清美	川村恵子	前島敏彦	古屋始芳	渡辺正秀		河野智子
専決処分	・市税条例等の一部改正についての専決処分の承認																			
	・都市計画税条例の一部改正についての専決処分の承認	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・国民健康保険税条例の一部改正についての専決処分の承認																			
条例制定	・市長、副市長及び教育長の給与の特例に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・議会議員の報酬の特例に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○

令和2年5月18日

令和2年第2回臨時議会提出案件一覧表

○賛成 ●反対 一棄権
(中村正彦議長を除く)

種別	案 件 名	笛新会							誠和会		公明党			笛政クラブ		日本共産党		無党派	結 果	
		海野利比古	保坂利定	北嶋恒男	荻野謙一	岩沢正敏	神宮司正人	神澤敏美	武川則幸	小林始	中村正彦	河阪昌則	中川秀哉	渡辺清美	川村恵子	前島敏彦	古屋始芳	渡辺正秀		河野智子
専決処分	・市税条例の一部改正についての専決処分の承認																			
	・都市計画税条例の一部改正についての専決処分の承認	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・一般会計補正予算（第1号）の専決処分の承認																			
条例制定	・国民健康保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・介護保険条例の一部改正																			
補正予算	・一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・国民健康保険特別会計補正予算（第1号）																			

6月
定例議会

市民の声

質疑および一般質問

本会議では、11人の議員が質疑および一般質問をしました。

以下は質疑・質問と答弁を要約したものです。



一般質問



荻野謙一議員
(笛新会)

問 2期目市長選への出馬は

答 立候補し期待に応えたい

かかわる本市の対応と給付状況は。

答 迅速な給付に努めている

深澤総合政策部長 本市では、一日でも早く市民の皆さまに給付金をお届けするという方針を決定し、県内では最も早い5月15日には申請書を発送。さまざまな工夫を行うとともに市役所挙げての対応を行い、6月22日現在、給付率94・5%、給付総額65億9、850万円。

荻野謙一議員 山下市長には、引き続き市政のかじ取りと重責を担っていただきたい。市長の決意を伺う。

山下市長 市政は市民の幸せのため、という基本理念のもと、「市民ファースト」の市政運営に努めてきた。今後も、この考え方に変わりはなく、昨年来のモモせん孔細菌病、今年の新型コロナウイルス感染症と、笛吹市は発足以来の難局に直面している。コロナ感染は、第2第3の波も想定されている。現在の難局を乗り切ったとしても、少子高齢化社会の進展に伴う課題など多くの課題があり、今後も生じてくる。スピード感とチャレンジ精神をもって諸課題に対処できる市政が求められている。

来たるべき市長選に立候補し、市民の信任を得て「ハートフルタウン笛吹」の実現に、すべてを捧げることを誓います。

問 特別定額給付金は

荻野議員 コロナの緊急経済対策として実施されている、特別給付金に



笛吹みんなの広場



渡辺清美議員
(公明党)

問 漏れのない10万円給付は

答 関係する部署で連携して対応

渡辺清美議員 新型コロナウイルス感染拡大に対する緊急経済対策、10万円の特別定額給付金は、世帯主が世帯全員をまとめて申請する仕組み。DV被害を避けるため異なる住所で暮らしているケースや無戸籍者などへの目配りが必要では。

深澤総合政策部長 DV被害で4月27日以前に現在の居住地に住民票を移せなかった方は、その旨の申し出書を提出することで子どもなど同僚者の分も含めて、給付が受けられる。市のホームページやチラシにより周知を図っている。無戸籍者は地方法務局長から把握していることの証明を受けた場合、給付できる。

問 老後の安心、配偶者居住権は

渡辺議員 改正民法が4月1日からスタートした。配偶者居住権と老後の安心は。老後の生活資金の借り入れが可能となる、リバースモーゲージローンの活用は。

答 制度紹介に努める

飯島保健福祉部長 配偶者居住権が成立するためには、被相続人の遺言や遺産分割協議等の一定の条件を満たす必要がある。対象者が限定されることから、市が実施する看取りの学習会の機会などに制度紹介を行いたい。リバースモーゲージローンは、担保となる自宅の評価額が老後資金を上回る場合は、有効な制度と認識している。



渡辺正秀議員
(日本共産党)

問 コロナ対策は

答 関係機関と連携し対応する

渡辺正秀議員 ①消防署救急隊の感染防止対策は。
②市民の感染疑い患者の受け入れ対策は。

③インフルエンザと重なった場合は。
④介護施設、介護従事者への対策は。
⑤コロナ対応臨時交付金の使途は。

⑥ア、市負担のPCR検査等は。
イ、インフルエンザ予防接種は。
ウ、患者移送用アイソレーターは。
エ、外来・検体採取施設の整備は。
オ、感染防護具の提供は。

矢崎消防長 ①国の対応マニュアルに基づき、感染防止に万全を期している。

⑥ウ、峡東保健所保有の3機で対応。
飯島保健福祉部長 ②国・県の動向を注視し検討。

③予防接種の呼びかけを強める。



④施設内感染拡大防止を支援する。
⑤5月22日、21事業を県に提出。
⑥ア、現時点では考えていない。
イ、全市民に接種を呼びかける。
エ、国・県の動向を注視し、検討。
オ、県、市医師会にマスク4、600枚提供。

問 上下水道会計の消費税の有利申告について

渡辺議員 ①ア、一般会計からの補助金を出資金として有利申告する考えは。
イ、特定収入7、471万円の使途は。

②令和4年度の上下水道2割再値上げの中止は。

答 可能な限り市にとって有利な申告を行う

西海公営企業部長 ①ア、補助金で収入したものを出資金とするのは不適切。
イ、琴川ダムの受水料4、257万円等。

②永続的事業運営に料金改定は必要。



河野智子議員
(日本共産党)

問 介護事業の現状と支援は

答 マスクや消毒液を配布

河野智子議員 ① コロナ感染拡大による、介護事業所の利用と経営は。

② 減収分に対する補助は。

③ 衛生用品の不足は。

④ 一般介護予防事業の再開予定は。

⑤ 介護職員に対する定期的な検査は。

⑥ 介護サービス未利用による、生活の質の変化は。

⑦ 介護サービス利用者の感染防止対策は。

飯島保健福祉部長 ① 3月・4月の利用件数や保険給付額に大きな減少はない。



問 GIGAスクール構想は

答 実現に向け着手



古屋始芳議員
(笹政クラブ)

古屋始芳議員 ① ア、GIGAスク

ール構想の取り組みは。

イ、1人1台の端末の整備は。

ウ、小中学校の通信環境整備は。

② ア、休校期間中の教育活動は。

イ、県の「やまなし小・中学生応援サイト」の活用は。

ウ、長期休校時の学習機会確保は。

③ ア、「Society5.0」時代にに向けたオンライン授業の必要性は。

イ、必要な通信環境と端末の性能は。

ウ、導入に伴う課題への対応は。

宇佐美教育部長 ① ア、教育にかかわるICT機器を整備し、すべての子どもに個に応じた学びと創造性を

育む教育を実現するために、GIGAスクール構想は不可欠。1

人1台の端末と、校舎内の高速大容量通信ネットワークを一体的に整備

する。

イ、4、235台のタブレット端末

を、県の共同調達により、年度内に整備。

ウ、8月から工事を始め、順次利用を開始し、来年1月には全校で利用

できる予定。

② ア、予習的学習課題を各家庭に配布、回収して学習理解の状況を把握した。学習支援動画などを紹介した。

イ、補充的に個別活用された。

ウ、カリキュラム再編成、補習授業の実施、ICTの利用も検討。

③ ア、遠隔授業、調べ学習やグループ学習に有効。

イ、動画視聴可能なネット環境と、大画面の端末が必要。

ウ、家庭への機器貸し出し、パソコンルームの開放、児童生徒の事前学習、保護者や教職員の研修会を実施する。

答 柔軟に対応

雨宮市民環境部長 ① 前年度と比較

し一定以上の減収世帯は、減免になる。

② 特例的に6月末まで有効期限延長。

③ 融資を受けた場合も申請は可能。

④ 準要保護者は前年収入で支給決定。

⑤ 緊急事態期間中は柔軟に判断。

問 コロナ禍での生活困窮者支援は

河野議員 ① 国保税の減免は。

② 滞納者への保険証交付や減免は。

③ 緊急小口融資と生活保護申請は。

④ 減収世帯への就学援助費の支給は。

⑤ 生活保護認定の判断は。





神宮司正人議員
(笛新会)

問 学校教育現場の正常化は

答 工夫して授業時間を確保

神宮司正人議員 ①教育の遅れを取り戻すカリキュラムは。

②教育格差を防ぐ取り組みは。

③民間施設を利用した水泳の授業は。

④学校給食の再開と不測の事態への対応は。

宇佐美教育部長

①夏休みを14日から18日間短縮。学校行事の簡素化など柔軟に対応。

②個別指導、放課後の補習を実施。

③専門的指導の教育効果、プールの維持管理費縮減等を検証し拡充を決める。

④5月27日から再開。賞味期限の長い食材の活用などで献立を工夫。

問 地域産業への

持続化支援は

神宮司議員

①事業者への第2、第3の追加支援は。

②持続化給付金の対象者数は。給付対象となる、50%以上減収となった事業者数は。市独自の上乗せ給付は。

③第2波が来た場合の追加支援は。

必要に応じて

追加支援を検討する

小宮山産業観光部長

①農産物の販売促進事業、観光促進キャンペーン事業を進める。6月から「笛吹市創業持続化支援事業」を実施。

②法人が約2、050社、個人が約3、000人。給付要件を満たす事業者数は把握できていない。国、県の制度内容を確認し、市として必要な部分について検討する。

③国、県の対応を見極めながら、必要に応じた支援策を講じたい。



武川則幸議員
(笛新会)

問 可燃ごみ袋の値下げの検討は

答 方針を示したい

武川則幸議員 ①有料指定可燃ごみ袋の在庫数と完売の見込み時期は。

②笛吹市廃棄物減量等推進協議会の開催予定は。

③販売手数料や資源物販売代金などを特定財源とする、令和元年度事業の内容と成果は。

④販売価格値下げの検討は。

雨宮市民環境部長

①6月1日現在、容量10リットルの小袋が12万4、200枚、20リットルの中袋が34万1、400枚、45リットルの大袋が129万8、100枚。12月ごろ完売の見込み。

③「ごみ減量化推進事業」では、ごみ減量の広報活動や生ごみ処理機購入補助等を実施、「ごみ処理事業」では、適切なごみの処理を行い、ごみ袋有料化導入前である平成28年度の可燃ごみ1万9990トンに対し、令和元年度は9、751トンと減量化が図られている。

「資源物回収事業」では、資源として分別を推進し、販売利益を行政区に奨励金として総額2、312万円、還元した。「衛生対策事業」で



隣接市の燃えないごみ集積所の様子

は、不法投棄物の回収等を行っている。

②④ごみ袋の価格見直しは、ごみ処理に関する手数料の全体的な見直しの中で検討していく。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、市民の皆さまの声を直接伺うための、意見交換会やアンケート調査の実施が遅れているが、これらを実施した上で、市として見直し案を取りまとめ、廃棄物減量等推進協議会へ諮問し、答申を受けた後、方針を示したい。



前島敏彦議員
(笛政クラブ)

問 小中学校のコロナ対策は

答 暑さ対策にも配慮

前島敏彦議員 ①給食時の感染リスクを低くするための対策は。

②感染症対策と暑さ対策の両立は。
宇佐美教育部長 ①国や県が示すが

①国や県が示すが、イドラインを踏まえて実施している。食事前後の手洗いの徹底、教師による配食を行う児童生徒の健康状態の確認、配膳時は列の間隔を開けて密集を避けている。食事の際は、机を向かい合わせにしない、会話を控えるなどとして、飛沫感染を防いでいる。②身体的距離の確保、マスクの着用、手洗いの実施を感染防止の基本とし、3つの密が重ならないよう工夫している。

熱中症対策として、水筒持参によるこまめな水分補給、早めのエアコン使用などを行う。

体育の授業では、運動時にはマスクを外すが、間隔を十分確保する。校庭に暑さ指数計を設置し、指数が高い場合は屋外授業は中止する。

問 防災対策は

前島議員 ①昨年の台風19号では一



部の避難所に避難者が集中した。災害対応の改善事項は。

②避難所でのコロナ対策は。

答 重点的に取り組む

須田総務部長 ①避難情報発令と同時に、対象地域の指定避難所を開設する。

②指定避難所以外の公共施設にも避難所を開設し、三密状態を防止する。



川村恵子議員
(公明党)

問 自筆証書遺言書保管制度は

答 周知に努める

川村恵子議員 ①ア、制度の概要は。イ、遺言書のメリットは。

ウ、相続人・受遺者等のメリットは。

②公正証書遺言との違いは。

③相続・遺言に関する相談件数は。

④制度の周知・啓発は。

両宮市民環境部長 ①ア、遺言書を

法務局に預けることで、紛失、隠匿、改ざん等による紛争を避けるための仕組み。

イ、相続人に発見されなかったり、改ざんされる心配がなくなる。

ウ、一人の相続人が遺言書情報証明書を取得すると、法務局はすべての相続人に遺言書の保管を通知する。



②自筆作成、証人不要、法務局で保管。

③社協で扱った相談件数は32件。

④広報紙、総合相談等で周知したい。

問 児童虐待の未然防止は

川村議員 ①本市の現状は。

②多職種連携、母子の保護、ケアは。

③ア、子どもの見守り強化アクションプランの実施主体、現状把握は。

イ、実施方法、国等の支援は。

ウ、要保護児童対策地域協議会は。

④今後の方向性、対策は。

答 見守りネットワークを強める

飯島保健福祉部長 ①3月以降相談は11件。

②市対策協議会を設置。連携し対応。

③ア、協議会が主体となり、関係機関が定期的に現状把握している。

イ、民間の協力には国庫補助がある。ウ、支援の役割分担、総合調整を行う。

④子ども家庭総合支援拠点を設ける。



野澤今朝幸議員
(無会派)

問 歯周疾患検診の助成事業は公正か
早期に見出し治療することを
目的としている

野澤今朝幸議員 ①歯周疾患無料検診の概要は。

②制度化された経緯は。

③昨年度の実績は。

④県歯科医師会への加盟状況は。

⑤全額助成する事業の目的は。

⑥歯科医師会加盟の条件は不公正ではないか。

飯島保健福祉部長

①1人当たり

5、021円の助成。令和2年度に

40歳、50歳、60歳および70歳になる

3、773人が対象。

②合併後、検診希望調査により受診を希望した市民が、自己負担500円を医療機関に支払う方法で始まった。

③対象者3、801人中、671人17・7%が受診。県全体の受診率は7・3%。

④4月16日現在、433施設が加盟。市内の加盟は26、未加盟は5施設。

⑤歯周疾患は全身の病気につながりやすい。早期治療を目的に全額助成。

⑥受診票の判定基準を作成した、歯科医師会での検診により精度を担保する。

問 特認校にスクールバス
運行は

野澤議員 ①芦川小の特認校利用者が2人であることの評価は。

②多くの芦川町民の期待は。

③保護者責任による送迎が障害では。

④スクールバスの運行は。

答 「保護者の責任と負担において、児童を通学させること」と定めている

宇佐美教育部長 ①個性豊かに生き

生き学んでいる。

②芦川小の特色を損なわないよう、特認校制度を推進する。

③必ずしも障害とは考えていない。

④保護者の送迎を入学条件としている。



芦川小学校



神澤敏美議員
(笛新会)

問 地域の生活基盤整備は
答 地区要望への回答は年度内に

神澤敏美議員 各行政区長からの地域生活基盤整備にかかわる要望書の進捗状況について伺う。

①平等川笈形橋上流左岸は夜間が危険な状態だ。道路改修は。

②平等川徳条大橋上流、下岩下合流地点までの継続改修は。

③地区要望の実施状況は。

標建設部長 ①河川改修が終了し、関連する市道の付け替えなども終わっている。河川管理者である山梨県との協議が整い次第、改修を行いたい。

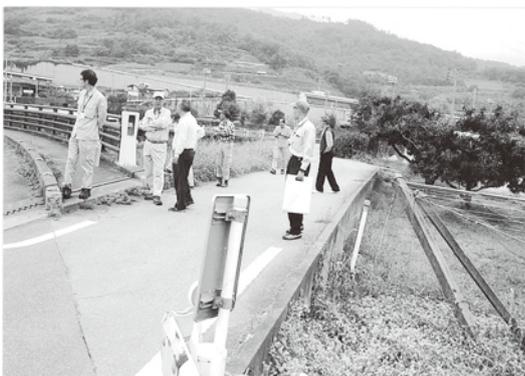
②昨年の台風19号の豪雨による出水時に、河川改修の必要性を実感したという、地元からの声が多数寄せられた。現在、国の認可を受け改修している徳条大橋までの区間は、令和6年度をめどに改修を終える計画。

順次上流の改修が行われるよう、管理者である山梨県に要望していく。

③要望への回答が年度をまたいでいたことから、行政区によっては要望を提出した区長と回答を受けた区長が異なるといった課題があったが、今年度から要望の時期を5月末、回

答の時期を当該年度の3月に見直し、年度中にお答えできるように改善を図った。

令和元年度の要望件数は381件、そのうち実施または実施予定の件数は117件。地区要望は、現地を確認し、改修の必要性や緊急性の検証を十分行った上、行政区に回答している。翌年度以降に要望がない場合、再度の検証は行っていない。必要な場合は、継続して要望を提出してほしい。



地域での現地確認の様子

総務常任委員会

委員長	岩沢 正敏	副委員長	武川 則幸
委員	海野利比古	小林 始	
	古屋 始芳	渡辺 清美	

6月24日、25日の2日間、委員会を開催。付託された一般会計補正予算1件、条例の一部改正3件、契約の締結1件、動産の取得2件の計7件を審査し、賛成全員で原案の通り可決すべきものと決した。主な質疑答弁は次の通り。

〈総務部所管〉

Q 消防職に属する職員の増員計画は。

A 職員の今後の退職予定や年齢構成等を勘案し、令和3年度から5年間かけて、段階的に9名を増員する計画であり、国・消防庁の指針では笛吹市では111名が適正人員である。

【意見】

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策における税制上の措置について、市内

の事業者等対象者に対して十分に周知を行い、制度が有効に活用されるよう努めていただきたい。

Q 新型コロナウイルス感染症の影響による、法人市民税の還付金1億円の追加補正に関連し、法人市民税の前年度決算見込み額は。

A 現年課税分は約5億1千3百万円である。

Q 災害対応特殊救急自動車および高規格救急自動車購入で、仕様が異なる場合

や国・県の補助を伴うものは、入札を分けた方が良いのではないか。

A 入札を合わせてすることで費用の縮減につながるメリットもある。今後、入札案件の内容によって検討したい。

〈総合政策部所管〉

Q ふるさと納税の現状は。

A 現時点で約3億5千万円のふるさと納税があり、昨年1年間の納税額、約2億4千万円に比べ、既に1億円以上多くふるさと納税をいただいている。

Q ふるさと納税ポータルサイトで、笛吹市返礼品シヤインマスカットが、総合ランキング1位になった経緯は。

A 今年度はJA等に協力をいただき、シヤインマスカット不足の解消と、お徳感がある返礼品を用意する取り組みを行っており、好調に寄付が集まっている。

Q 返礼品としての桃の取り扱い、および返礼品の内訳は。

A 桃はぶどうに比べて引

き合いが弱いいため、今年度新たに作成したパンフレットには、シヤインマスカットとともに桃も表紙に掲載し、日本一の桃の郷をPRしている。返礼品の内訳は、6月24日現在、29、230件から申請があり、シヤインマスカットは27、800件、桃は575件になる。

〈市民環境部所管〉

Q 個人番号カード交付費補助金は。

A 実績に応じて国から市へ補助金が交付され、市から地方公共団体情報システム機構へ、事務委任として交付金を支出している。

【継続審査】

令和元年請願第3号「リニア中央新幹線の騒音の低減に関する請願」は、継続審査となった。



市役所本館北側立体駐車場現地視察



教育厚生常任委員会

委員長	神澤 敏美	副委員長	河野 智子
委員	北嶋 恒男	保坂 利定	
	中村 正彦	川村 恵子	

6月24日、25日の2日間、委員会を開催。付託された一般会計補正予算1件、特別会計補正予算4件、条例の一部改正3件の計8件を審査し、賛成全員で可決すべきものと決した。主な質疑答弁は次の通り。



委員会審査の様子

〈保健福祉部所管〉

Q 社会福祉法人監理事業の、社会福祉法人指導監査指導員について、業務内容、その人数と、どんな方をお願いしているのか。

A 市内の認可している17カ所の社会福祉法人に対し、2年に1回の指導監査、および認可内容の変更に伴う審査・許可などを行っていき、人数は1名で、会計の監査などの知識が必要なこ

とから、職員OBにお願いしており、事務量を鑑みて、週2日のフルタイムでお願いしている。

〈市民環境部所管〉

Q 地域振興施設事業について、地域振興施設調査業務の環境影響評価についての説明を求める。

A 令和5年まで、組合との協定の中でごみ処理施設の周辺の環境について、オ

オタカの生息や煙などの汚染の調査を行うもの。

Q オオタカの生息については確認できたのか。

A 一昨年は巢の確認ができたが、昨年度は巢の確認はできなかった。

〈教育委員会所管〉

Q 小中学校ICT環境維持整備事業の、児童生徒用端末整備事業について、タブレット端末整備の財源内訳について説明を求める。

A 端末整備に係る国の補助は、笛吹市全児童生徒の端末の3分の2に対して、上限1台当たり4万5千円の補助である。また、システム設定やタブレットケースなどは、補助の対象外である。

〔継続審査〕

令和2年請願第1号「高すぎる国民健康保険税の引き下げを求める請願」については、継続審査となった。



リニューアルオープンした釈迦堂遺跡博物館視察

建設経済常任委員会

6月24日、25日の2日間、委員会を開催。付託された一般会計補正予算1件、条例の一部改正1件、水道事業会計補正予算1件、公共下水道事業会計補正予算1件、市道廃止1件、市道認定1件の計6件を審査し、いずれも原案のとおり可決すべきものと決した。主な質疑答弁は次のとおり。

委員長	前島 敏彦	副委員長	神宮司正人
委員	荻野 謙一	河阪 昌則	
	中川 秀哉	渡辺 正秀	
	野澤今朝幸		

〈産業観光部所管〉

Q 担い手対策事業費、新規就農者支援事業、新規就農農業後継者支援補助金および新規就農者支援補助金の追加補正の審査に当たり、今回の予算措置で今年度の新規就農後継者および新規就農者の累計人数は。

A 新規就農農業後継者は5人分追加し19人、新規就農者は7人分追加し16人となる。

Q 新規就農者への支援体制は。

A 新規就農者のアフターケアは、農業塾の方から声をかけるようにしており、着実に農業後継者となるよう、農林振興課と情報を共有しながら行っている。また、農業塾ではこれから農業に関する資産を第三者も含めて後継者の方に引き継ぎ、農業を継承していくための事業も行っている。

【意見】

非常に良い事業であると思う。今後も宣伝をしながら推進していただきたい。

〈建設部所管〉

Q 市営住宅維持管理費、石和中川小石原団地7号棟解体工事費の追加補正の審査に当たり、解体後は何棟となるのか、また、解体により空いたスペースの活用は。

A 現在2棟あり、解体後は1棟となる。また、現状空いている土地は隣接する石和東こども園に駐車場として賃貸借しているが、今後の活用は保健福祉部を通じて協議している。

【現地調査】

「市道廃止・認定について」に伴う現地調査を実施した。



委員会審査の様子



市道廃止・認定の現地調査



請願審査

令和元年12月議会提出

令和元年請願第3号
リニア中央新幹線の
騒音の低減に関する請願



令和2年2月議会提出

令和2年請願第1号
高すぎる国民健康保険税の
引き下げを求める請願



ともに、継続審査となりました。

意見書

発議第3号 令和2年7月1日提出

教職員定数改善、少人数学級推進、
及び義務教育費国庫負担制度拡充
を図るための意見書



学校現場では、三月から続く新型コロナウイルス感染症蔓延により、子どもたちへの学びの保障や心身のケア、感染症蔓延対策などが行われています。また、新学習指導要領への対応に加え、休業措置に対するカリキュラム再編成など、臨時的な職務が行われています。さらに、貧困・いじめ・不登校などの解決すべき課題が山積しており、子どもたちのゆたかな学びを実現するための教材研究や授業準備の時間、子どもたちと向き合う時間を十分に確保することが困難な状況となっています。ゆたかな学びや学校の働き方改革を実現するためには、加配措置ではなく抜本的な定数改善計画に基づく教職員定数改善が不可欠です。

本市においては、「子どもの未来を見据えた学校教育の充実」を施策として掲げ、学校教育ビジョンの推進、きめ細かな指導のための市費教職員や指導主事の配置、教育相談室の設置など、学校教育の充実を図る施策を積極的に展開しています。

義務教育費国庫負担制度については、小泉政権下の「三位一体改革」の中で国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられました。厳しい財政状況の中、本市のように独自財源により人的措置を行っている自治体もありますが、地方自治体の財政を圧迫していることや自治体間の教育格差が生じることは大きな問題です。子どもたちが全国のどこに住

んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請であり、国の施策として定数改善にむけた財源保障のためにも国庫負担率2分の1への復元が必要です。

こうした観点から、国会及び政府におかれては、地方教育行政の実情を十分に認識され、地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるように、以下の措置を講じられるよう強く要請します。

- 1、計画的な教職員定数改善をすすめるともに、少人数学級の推進を図ること。
 - 1、教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに国負担割合を2分の1に復元すること。
 - 1、教育条件の格差解消を図るため、地方交付税を含む国における教育予算を拡充すること。
- 以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年7月1日
笛吹市議会 議長 中村 正彦

提出先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣
文部科学大臣 財務大臣 総務大臣

議員表彰

5月27日に、第96回全国市議会議長会定期総会において、議会議員として15年以上在職された小林始議員、前島敏彦議員が地方自治の振興と発展にご尽力された功績により、一般表彰を受賞されました。6月12日に笛吹市議会議場にて表彰の伝達式を行いました。



【複合福祉施設スマイルいちのみや】視察

令和2年6月12日、市議会では5月に開所した笛吹市社会福祉協議会の【複合福祉施設スマイルいちのみや】の視察を行いました。県内最大級の複合福祉施設として、地域交流、多世代交流と地域に根ざした福祉の拠点施設として、期待されています。



同意 農業委員会委員の任命

氏名	森 道雄	氏名	原田 由文	氏名	飯田 弥富
住所	石和町広瀬	住所	一宮町坪井	住所	境川町小黑坂
氏名	増田 敦	氏名	雨宮 保夫	氏名	田中 英広
住所	石和町東高橋	住所	一宮町一ノ宮	住所	境川町藤垜
氏名	後藤 佳一	氏名	松坂 豊彦	氏名	三枝 啓一
住所	石和町四日市場	住所	一宮町北野呂	住所	春日居町小松
氏名	石川 仁	氏名	水口 治	氏名	田中 育也
住所	御坂町国衛	住所	一宮町神沢	住所	春日居町桑戸
氏名	大澤 武	氏名	丹澤 道雄	氏名	芝垣 玲子
住所	御坂町二之宮	住所	八代町増利	住所	八代町永井
氏名	田中 安彦	氏名	志茂 和人		
住所	御坂町尾山	住所	八代町高家		
氏名	弦間 義幸	氏名	遠山 善明		
住所	御坂町上黒駒	住所	八代町竹居		

任期 令和2年9月1日から3年間

9月定例議会を傍聴してみませんか！

議会運営内容が確定後、市ホームページ上で会期日程・質問内容（表題）を公開しています。参考にご覧ください。

令和2年第3回定例会本会議の日程（予定）

- 9月 7日（月） 13:30～ 開会（初日）市長行政報告・提出議案説明・決算審査報告
- 15日（火） 10:00～ 質疑及び代表質問
- 16日（水） 10:00～ 質疑及び一般質問・付託
- 17日（木） 10:00～ 質疑及び一般質問（予備日）
- 30日（水） 15:00～ 閉会（最終日）委員会審査報告・討論・採決

※日程等に変更がある場合もあります。お気軽にお越しください。傍聴席（定員42名）は先着順となります。

※常任委員会も傍聴可能です。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

※NNS・甲府CATV（10チャンネル）で、市議会の録画中継が見られます。放送日時は決まり次第、市ホームページ等でお知らせします。



健康・長寿で「百寿」を目指す



石和町市部
青柳ちかよ

私は昭和2年生まれ、92歳です。今から5年前に主人を見送り、その後3年前に、甲府市から娘の暮らす四季折々の景観が素晴らしい笛吹市へ引っ越してまいりました。

今年1月、心臓にペースメーカーを入れる手術を受けましたが、ありがたいことに今では介護保険の認定を受け、市内のデイサービスに週2回通い、「脳トレ」や「筋トレ」など、日ごろのストレスを解消する中、通所の皆さんとの楽しい会話に大変元気をもらっております。

今だに新型コロナウイルス禍の余波が続く毎日ですが、一日一日を大切に温泉や日本一の桃・葡萄を楽しみながら「百寿」を目指して、家族とともに健康・長寿で笑って楽しく過ごしたいと思えます。

地域の観光資源を掘り起こそう



春日居町別田
芦澤 茂幸

昨今の「巣ごもり生活」によるストレス解消のため、妻と一緒に新緑の大蔵経寺山を歩いた。元々山登りやハイキングを趣味としているわけではないが、軽く汗をかいた後で、眼下に望む故郷の景色を眺めながらのおにぎりの味は、鬱屈した気分を晴れさせるには十分であった。

その翌週には、近所の方から絶景と聞いていた芦川の新道峠からの富士山の眺望を見ようと車を走らせた。しかし、展望台整備工事のため立ち入りが禁止されていることを入り口の駐車場得知り、あえなく引き返すこととなった。その後、この議会だよりで新道峠展望台整備事業の予算が可決されたことを知り、完成後の訪問に一層期待が膨らむこととなった。

大蔵経寺山にしても新道峠にしても、観光客誘致はもろんだが、まずは地元の方々市民が訪れ、そこに誇りを持つことができるような仕掛けや仕組みが必要だと思ふ。施設整備に加えて、市民参加型の魅力づくりや情報発信を期待したい。

表紙説明

短冊に願いを込め
七夕の飾りつけを
行う園児たち

撮影場所

八代花鳥保育所・博愛保育園
(八代町) (八代町)

撮影日

令和2年7月1日

編集後記

今回の議会では、コロナウイルス対策について、多くの意見が出されました。

感染対策として、手洗い、うがい、マスク着用、ソーシャルディスタンス、テレワーク、オンライン授業の導入等、新しい生活様式が取り入れられました。今では、県をまたいでの移動もできるようになり、国内旅行は可能になったため、観光地にも賑わいが戻ってきました。

厳しい暑さの中、感染対策と同時に熱中症対策を十分行い、ウイルスに負けない体力をつけ、再び感染が拡大しないようにしたいものです。

多くの人が集まって活動できる日が来ることを願っています。

議会広報編集委員会

委員 河野 智子